

「科学雑誌で学ぶ日本語Ⅱ」作文練習 10

木下大輔

2022年04月27日

1 第一問

「もし地図がなかったら。そんな世界を想像してほしい。」という文がありました。「…もし…たら…」を含む文を作りなさい。

2 第二問

「ただし、メルカトル図法では、陸地などの面積や形は必ずしも正しく再現されるわけではない。」という文がありました。「…必ずしも…ない」を含む文を作りなさい。

3 第三問

「また、3D点群データは高精度であることから、構造物の保守点検、老朽化診断のほか、平面だけでなく立体的な情報も加えた『3D地図』の作成にも活用が広がっている。」という文がありました。「…だけでなく…も…」を含む文を作りなさい。

4 第四問

「オーサグラフは、赤道や本初子午線を中心にした、これまでの世界地図とはことなる新鮮な目で地球の姿をとらえることを可能にしています。」という文がありました。「…可能にする」を含む文を作りなさい。

5 第五問

「そして、それぞれの分割領域の面積比を保ちながら、ややふくらませた正四面体の表面に投影する。」という文がありました。「…動詞 + ながら…」を含む文を作りなさい。

6 第六問

「さらに、都会のビル街や山に囲まれた場所などでは、衛星からの電波を十分に受けられない場合があるため、できるだけ真上に衛星が位置することが望ましい。」という文がありました。「…できるだけ…」を含む文を作りなさい。

7 第七問

「GISの重要な特徴は、さまざまな地理空間情報をコンピューター上で重ね合わせることで、情報を目で見てわかりやすいように表示し、情報を分析・加工・管理できることである。」という文がありました。「…やすい…」を含む文を作りなさい。

8 第八問

「重ねられた情報から、一つの情報だけでは見えなかった事象が見えてくるようになる。」という文がありました。「…だけでは…動詞 + ない」を含む文を作りなさい。

9 第九問

「レイヤの数をふやしたり、レイヤ同士の空間関係をもとに新たなデータを作成したりすることもできる。」という文がありました。「…も…」を含む文を作りなさい。

10 第十問

「地図には、もともと軍事機密が含まれる場合が少なくない。」という文がありました。「…少なくない」を含む文を作りなさい。

11 第十一問

「つまり、地図のデジタル化は軍事技術の高度化とともに始まったといえます。」という文がありました。「…とともに…」を含む文を作りなさい。

12 第十二問

「モルワイデ図法を見ていれば、40年以上にわたった東西冷戦はもっと早く集結したかもしれない。」という文がありました。「…かもしれない」を含む文を作りなさい。